

議会報告会実施報告書

開催日時	令和3年11月5日 19時00分 ～ 20時20分			
開催場所	三島市役所3階 常任委員会室			
出席議員	班長	村田 耕一	副班長	佐野 淳祥
	川原章寛、松田吉嗣、藤江康儀、大石一太郎、河野月江			
欠席議員	杉澤正人			
参加人数	20人（市民代表11、議員7、事務局2）			
実施内容	<p>(Zoomによるオンライン形式、議員のみ対面)</p> <ol style="list-style-type: none"> 出席者紹介 「男女共同参画～三島市の男女共同参画プランの3方針について現状と課題」の報告 意見交換 「三島市議会基本条例検証結果まとめ」の報告 意見交換 			
主な意見 ・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・報告の資料はよくまとまっていた。男女共同参画プラン基本方針実現にむけて具体的に何をしたら良いかがわかると良かった。 ・男性の育休取得では、地元の実施企業への調査等から、労働者側にとどまらない企業側のメリットを明らかにしてはどうか。 ・いまだマイナスイメージが強い男性の育休取得について、市議会でも率先して取り入れてほしい。 			

令和3年12月16日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

令和3年度議会報告会 総務班 班長 村田 耕一

委員会のテーマに関する意見交換の主な内容

【男性の育休取得について】

- ・ 報告中、男性育休100%宣言の会社が全国で100社とあり、少なさに驚いた。
- ・ 三島信用金庫など男性育休100%の地元事業所の実践から、労働者のみならず企業側のメリットを調査してはどうか。
- ・ まだマイナスなイメージが強い。市議会でも率先して取得してほしい。
- ・ 中小零細企業や個人事業所では現実的に取得は困難。
- ・ 将来就職し、配偶者が出産したらとりたい。
- ・ 自分は男性で働いているが、育休をとれるならとりたかった。

【性別役割分担、女性の就労について】

- ・ 育児のために家庭内で多少の不平等があってもそれも一つの国のあり方ではないか。若い人たちの考えを知りたい。
- ・ 大学では男女の区別なく就活にとりくんでおり、将来はモチベーションを維持しながら仕事にやりがいをもって打ち込みたい。
- ・ 性別役割分担はあってもよいが、不偏的に分担すべき。
- ・ 自由であるべき女性の就労が、自由に選択できていない現状にこそ問題がある。
- ・ 男女ともに働きたい人が働ける社会にするのが当たり前。若い人の意識を的確にとらえることが大切。
- ・ 育休明けの時短勤務制度やサポートの面談や研修なども、女性のキャリアアップには重要。
- ・ 自分は男性で働いているが、妻が働き自分が家庭に入れるなら「主夫」をやってみたいとも思う。
- ・ 自分は出産を機に家庭に入ったが、子どもとの関りが楽しく、それを十分経験できない夫が気の毒に思った。その人の希望にこたえられる制度が整っており、選択できることが最良。

【男女共同参画プランの報告について】

- ・ 市の男女共同参画プランについては、報告では基本方針を実現するための具体的施策がわからなかった。

議会基本条例の検証に関する意見交換の主な内容

- ・ 議会で話し合われているテーマや内容を、わかりやすく発信してほしい。
- ・ 議会だよりには動画に飛ぶ QR コードが設けられ改善されたが、議事録も見られると便利。
- ・ 身近な市政でも、まだまだ政治は遠い存在では。沼津市で実施している議場の見学などの企画も、距離を縮めるきっかけになるのでは。

その他の意見等